

平成26年度  
神奈川県立体育センター研究報告書

学校体育に関する児童生徒の意識調査

—小学生の意識—

<概要版>

神奈川県立体育センター  
指導研究課 調査研究班

## 目 次

【テーマ設定の理由】	1
【研究目的】	1
【研究期間】	1
【研究内容及び方法】	
1 研究内容	1
2 研究方法	1
【結果と考察】	
1 体育授業の現状と課題	4
2 仲間づくりが運動のきっかけ	10
3 子ども達に必要な幅広い運動経験	16
4 健康意識の向上には、保健学習と運動実践のつながり	19

# 学校体育に関する児童生徒の意識調査

## ～小学生の意識～

調査研究班 野秋貴浩 天野裕介 倉茂伸治 入江祐子 鈴木秀夫  
研究アドバイザー 横浜創英大学 こども教育学部 教授 落合 優

### 【テーマ設定の理由】

体育センターでは、学習指導要領の改訂に伴い、平成6年・平成17年と過去2回、概ね10年ごとに小学生を対象に学校体育に関する意識を明らかにしてきた。そこで、今回の学習指導要領導入後3年が経過したことを契機に、学校体育に関する意識調査を行うことにした。

今年度の調査は、現在の児童の学校体育に関する意識と、前回調査時と比較して10年の経過とともにどう変化したのかを明らかにし、これからの学校体育の方向性を探るための基礎資料を得ることとした。

### 【研究目的】

学校体育に関する児童の意識の現状を把握するとともに、過去の調査と比較分析することにより意識の変化を明らかにし、体育指導の改善を図るための基礎資料とする。

### 【研究期間】

平成26年4月～平成27年3月

### 【研究内容及び方法】

#### 1 研究内容

児童の学校体育に関する意識に関する実態の調査・分析

#### 2 研究方法

##### (1) 調査期間

7月下旬～9月下旬

##### (2) 調査方法

質問紙によるアンケート調査（マークシート方式による回答）

##### (3) 調査対象及び選出方法（別表1参照）

政令市・中核市及び4教育事務所の協力を得て選出

1校につき2・4・6学年の児童、各60名程度（合計3,600名程度）

横浜市5校、川崎市3校、相模原市2校、横須賀市2校  
湘南三浦教育事務所管内2校、中教育事務所管内2校、県央教育事務所管内2校、県西教育事務所管内2校

##### (4) 調査内容

別表2参照

(5) 研究計画概要（平成26年度）

- 4月～6月 アンケート内容検討、対象校選出依頼
- 7月～9月 アンケート調査
- 10月～11月 アンケート集計、中間発表
- 12月～1月 分析・考察
- 2月～3月 アドバイザーによる助言・指導（分析・考察）、まとめ

(6) 集計方法について

ア 百分率について

- (ア) 各グラフに示した n は回答総数である。また、単数回答の設問にのみ、この n を母数として算出した百分率を示した。
- (イ) 各グラフに示した百分率は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、数値の合計が100.0%にならない場合がある。

(別表1)

別表1 調査人員内訳

No	学校名 (教育事務所名)		2年生			4年生			6年生			合計
			男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	
1	横浜市立矢向小学校		58	64	122	60	62	122	58	51	109	353
2	横浜市立間門小学校		67	41	108	41	38	79	42	50	92	279
3	横浜市立本牧小学校		33	44	77	45	27	72	30	49	79	228
4	横浜市立豊田小学校		16	18	34	13	20	33	16	18	34	101
5	横浜市立上菅田小学校		48	50	98	73	58	131	73	58	131	360
6	川崎市立四谷小学校		33	38	71	39	32	71	39	38	77	219
7	川崎市立西梶ヶ谷小学校		51	49	100	43	29	72	35	55	90	262
8	川崎市立中野島小学校		66	59	125	83	69	152	72	75	147	424
9	横須賀市立栗田小学校		25	34	59	37	21	58	22	30	52	169
10	横須賀市立武山小学校		42	55	97	46	43	89	52	50	102	288
11	相模原市立大野台中央小学校		47	38	85	55	47	102	34	30	64	251
12	相模原市立作の口小学校		46	54	100	43	38	81	53	36	89	270
13	湘南 三浦	藤沢市立御所見小学校	46	42	88	48	26	74	37	40	77	239
14		茅ヶ崎市立小出小学校	23	30	53	31	21	52	26	26	52	157
15	中	平塚市立港小学校	70	54	124	69	61	130	65	52	117	371
16		伊勢原市立竹園小学校	28	32	60	21	31	52	58	49	107	219
17	県央	大和市立大野原小学校	71	46	117	62	46	108	63	60	123	348
18		大和市立文ヶ岡小学校	29	30	59	30	24	54	26	23	49	162
19	県西	南足柄市立福沢小学校	40	31	71	42	34	76	34	35	69	216
20		小田原市立下府中小学校	23	24	47	29	25	54	30	34	64	165
合計			862	833	1,695	910	752	1,662	865	859	1,724	5,081

別表 2 調査内容 (調査項目一覧)

項 目	内 容
体育と保健の授業について	体育及び保健の授業が好きかどうか
	好きな理由
	好きではない理由
	体育の授業で行う好きな運動内容 (領域) について
	体育の授業の学習状況について
	その日取り組むべきことをはっきりさせているか
	考えながら活動しているか
	練習の場所や方法などを工夫しているか
	互いに教え合ったり協力し合っているか
	準備や片付けに進んで取り組んでいるか
場や用具の安全に気をつけて取り組んでいるか	
運動会や学級活動などの体育的行事について	体育的行事が好きかどうか
	体育的行事に積極的に参加しているかどうか
	体育的行事では他の学年の児童と進んで関わっているか
休み時間の活動について	休み時間に体を動かすことが好きかどうか
	休み時間に体を動かして遊んでいるかどうか
	体を動かして遊ぶ理由
	体を動かして遊ばない理由
	休み時間に他の学年の児童と進んで関わっているか
学校以外のクラブでの活動について	スポーツクラブへの加入状況について
	加入の理由
	スポーツクラブの主な活動場所について
外での体を動かす遊びについて	放課後や休みの日に外で体を動かして遊んでいるかどうか
	外で体を動かして遊ぶ理由
	外で体を動かして遊ばない理由
	主にどんなところで体を動かして遊んでいるか
	主に誰と体を動かして遊んでいるか
運動・スポーツ全般について	好きな、または今後も続けたいスポーツについて
	スポーツを見ることが好きかどうか
	どこでスポーツを見るか

※ 2年生の質問項目については、4・6年生との共通性を持たせつつ、児童の発達段階等を考慮した。

# 1 体育授業の現状と課題

<TOPIC>

体育の授業については、「好き」と回答した児童は、学年が上がるにつれて減少傾向であった。さらに、体育の授業が好きな理由は「思いきり身体を動かすことができるから」がもっとも多く、純粋に体を動かすことが楽しいと感じている児童が多い傾向にあった。「できないことができるようになるから」と回答した児童は9択中、女子では3番目、4番目に多い回答数であったが、男子では3番目、4番目に少ない回答数であった。

また、授業に関する設問から、「いつもしている」と回答した児童の中で、「その日取り組むべきことをもとに、考えながら学習している」児童は、「その日取り組むべきことをはっきりさせて活動している」児童の割合より3～4ポイント下回った。

これらについては、多くの児童は純粋に体を動かすことが楽しいと感じている。また、授業では「その日取り組むべきこと」は示されているが、そこから自分自身の具体的な目標を捉え、考えながら活動している状況は多くない現状が示唆された。

体育の授業では、子ども達が「体を動かすことが楽しい」と感じる気持ちを大切にしながら、様々な運動の機会を通して「やった。できた！」と「できる」喜びを感じる事が重要である。そのためには運動の行い方を知るなど「わかる」ことも必要な要素であり、また、「できる」ためには、「その日取り組むべきこと」に対して、自分自身の具体的な目標を設定し、それに向かって工夫していけるような授業展開も大切である。子ども達が「楽しくて夢中になって取り組み」「もっと楽しむために工夫」していけるような指導法を検討する必要がある。

<設問と回答>

**A あなたは体育の授業が好きですか。**

「好き」と答えた児童は、それぞれの学年平均で、2年生 82.0%、4年生 62.6%、6年生 54.4%であった。学年が上がるにつれて減少傾向にある。

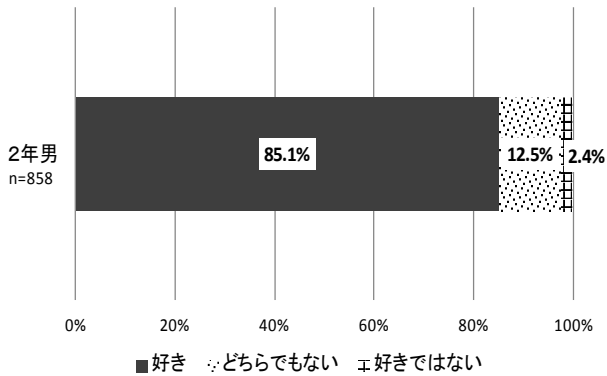


図1 体育の授業が好きですか（2年生男子）

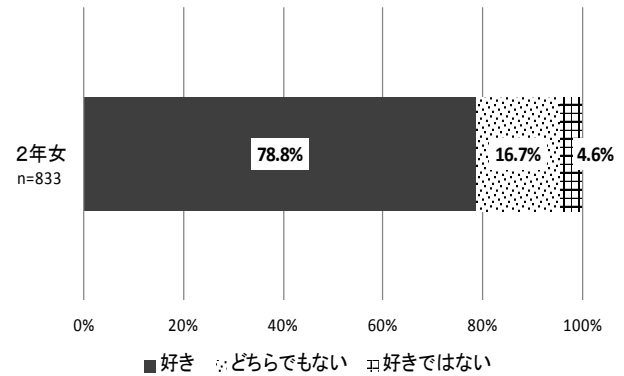


図2 体育の授業が好きですか（2年生女子）

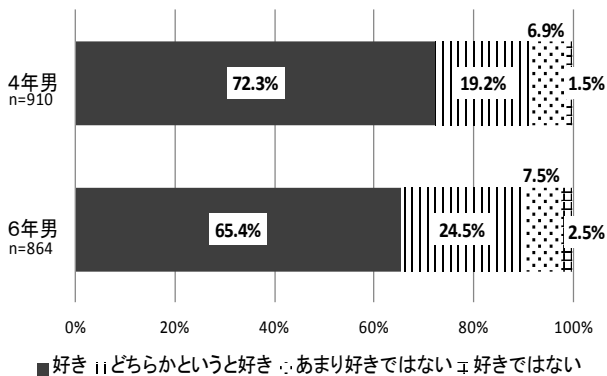


図3 体育の授業が好きですか（男子）

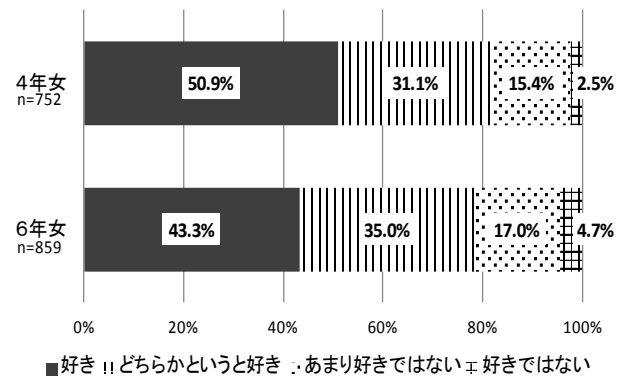
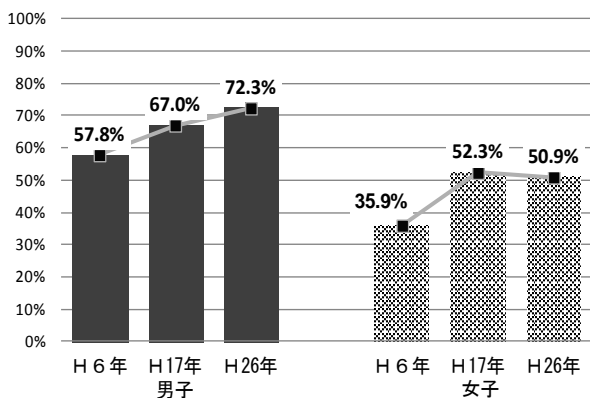


図4 体育の授業が好きですか（女子）

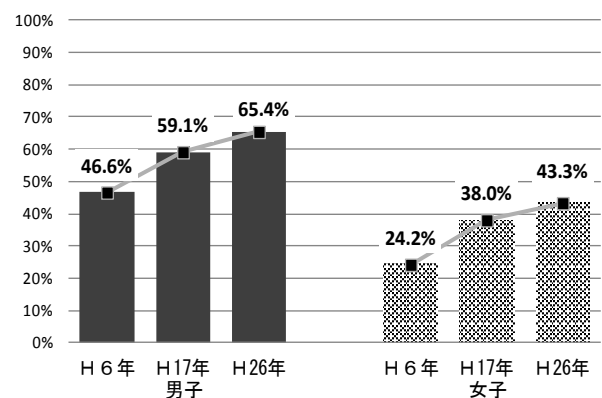
<過去調査との比較>

**体育の授業が好きですか。【「好き」と回答した児童の割合】**

（4・6年生：平成6年、平成17年と比較）



図I 過去調査×体育の授業が好きですか（4年生）



図II 過去調査×体育の授業が好きですか（6年生）

**イ 体育の授業が好きな理由は何ですか。**（複数回答）

（体育の授業が「好き」「どちらかという好き」と答えた4年生、6年生）

4・6年生男女とも「思いきり身体を動かすことができるから」「いろいろな運動ができるから」と答えた児童が上位2位までを占めた。

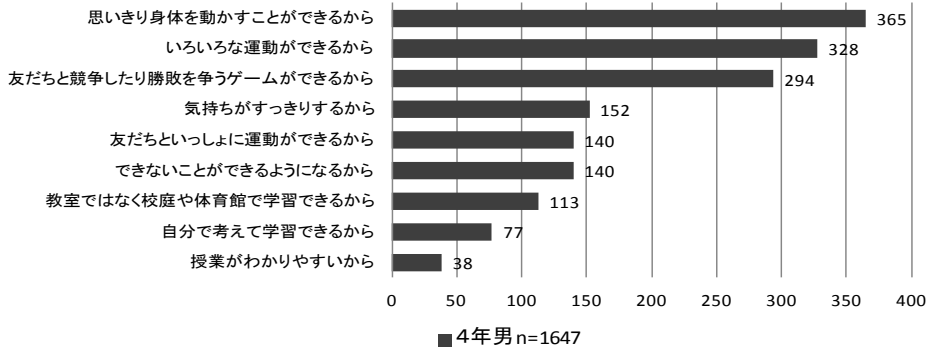


図5 体育の授業が好きな理由（4年生男子）

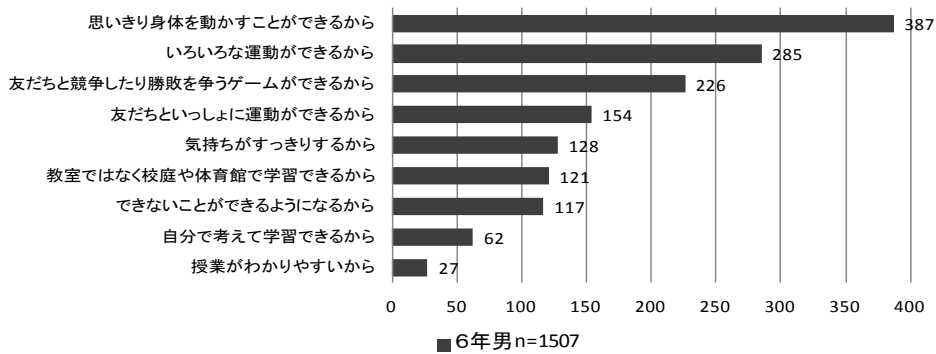


図6 体育の授業が好きな理由（6年生男子）

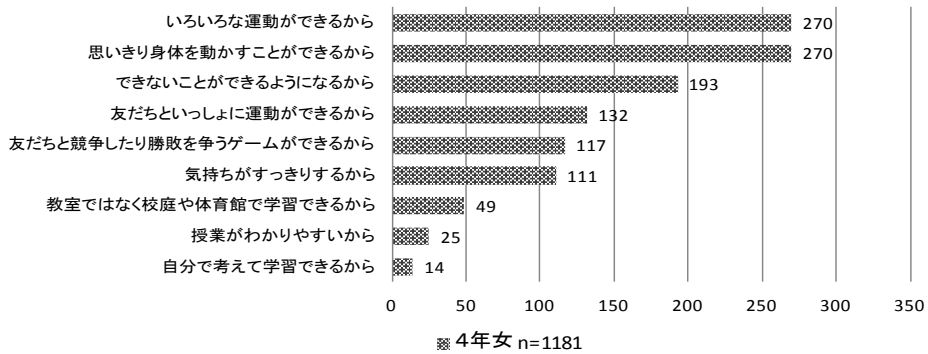


図7 体育の授業が好きな理由（4年生女子）

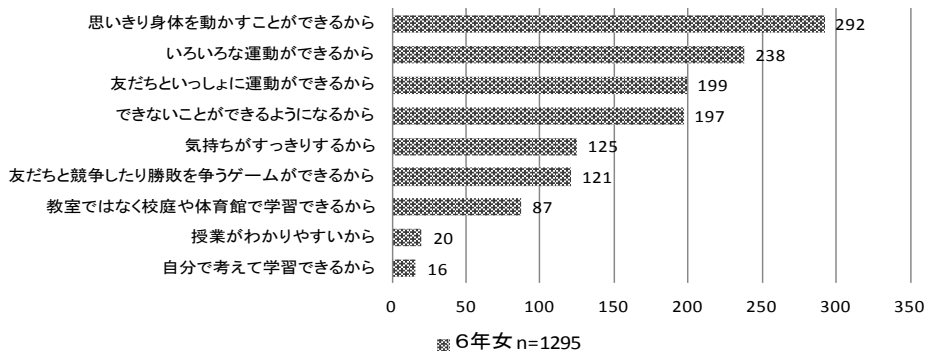


図8 体育の授業が好きな理由（6年生女子）



**ウ 体育の授業が好きではない理由は何ですか。**（複数回答）

（体育の授業が「あまり好きではない」「好きではない」と答えた4年生、6年生）

4・6年生男子では「運動するとつかれるから」「身体を動かすことが好きではないから」が上位2位を占め、女子では「身体を動かすことが好きではないから」と答えた児童が、もっとも多かった。

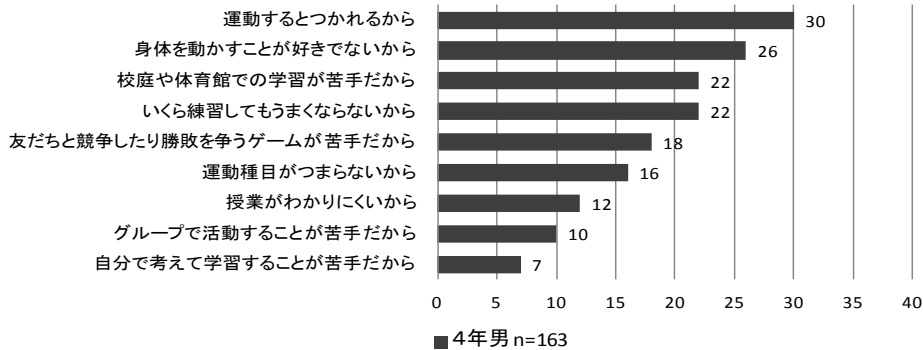


図9 体育の授業が好きではない理由（4年生男子）

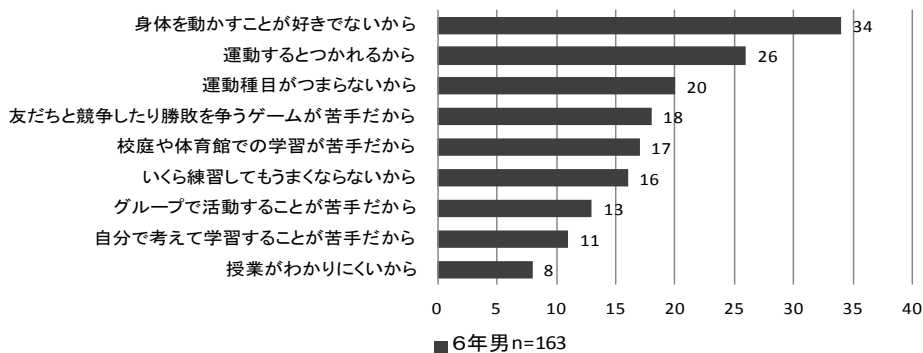


図10 体育の授業が好きではない理由（6年生男子）

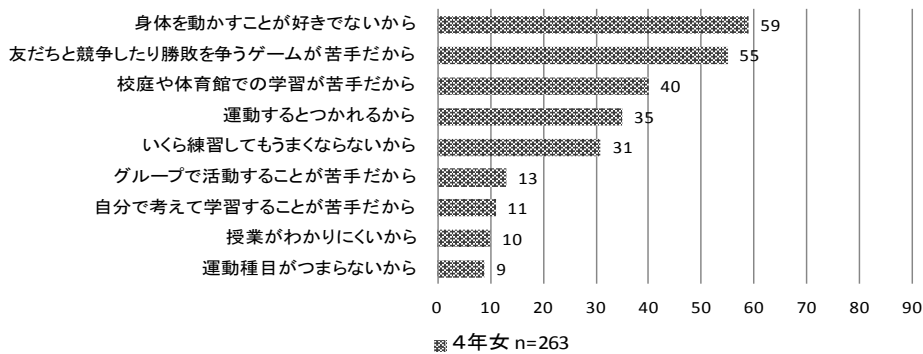


図11 体育の授業が好きではない理由（4年生女子）

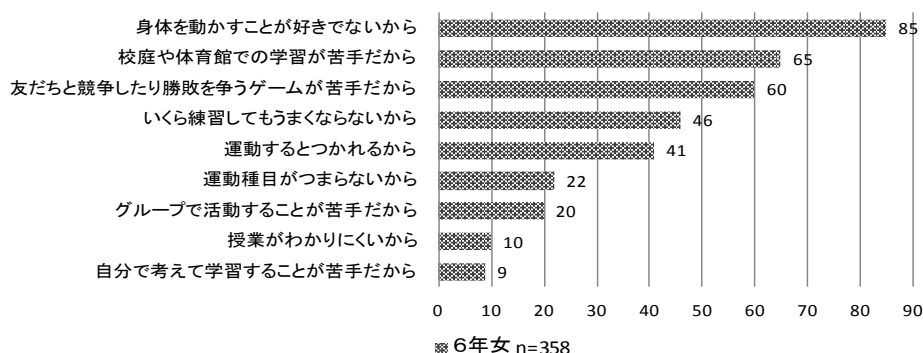


図12 体育の授業が好きではない理由（6年生女子）

**エ その日取り組むべきことをはっきりさせて活動していますか。**

「いつもしている」と答えた児童は、それぞれの学年の平均で、2年生 43.4%、4年生 33.9%、6年生 26.8%であった。学年が上がるにつれて減少傾向にある。

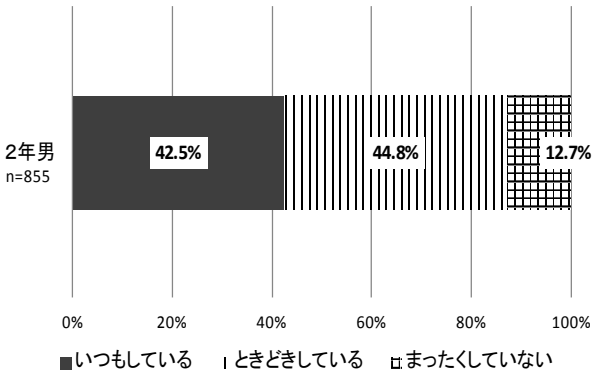


図13 取り組むべきことをはっきりさせた活動（2年生男子）

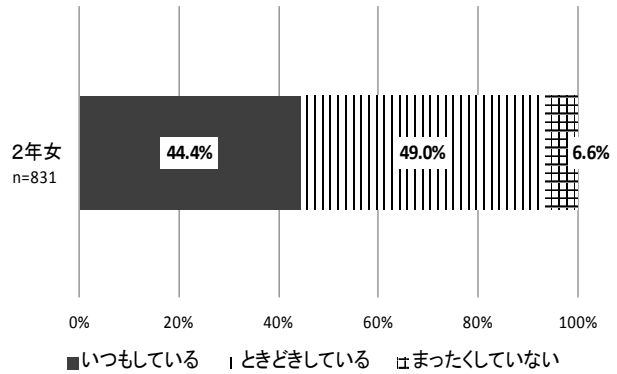


図14 取り組むべきことをはっきりさせた活動（2年生女子）

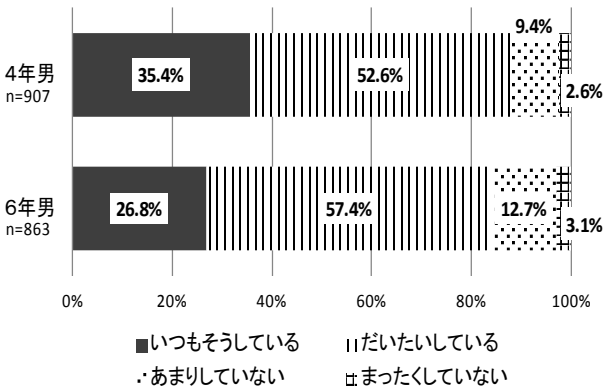


図15 取り組むべきことをはっきりさせた活動（男子）

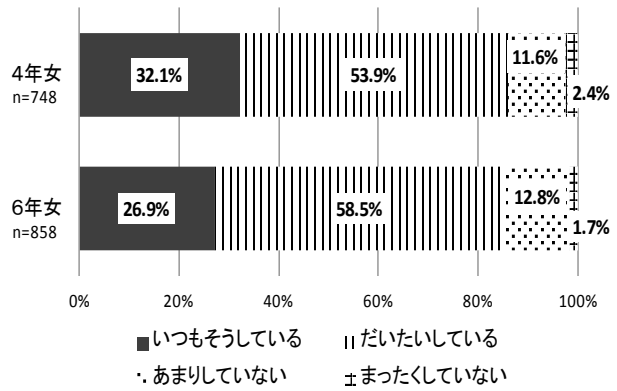
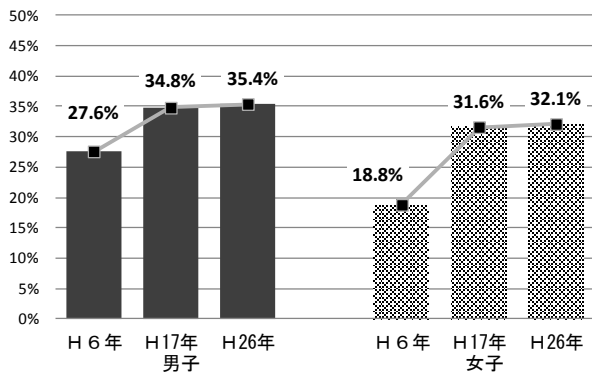


図16 取り組むべきことをはっきりさせた活動（女子）

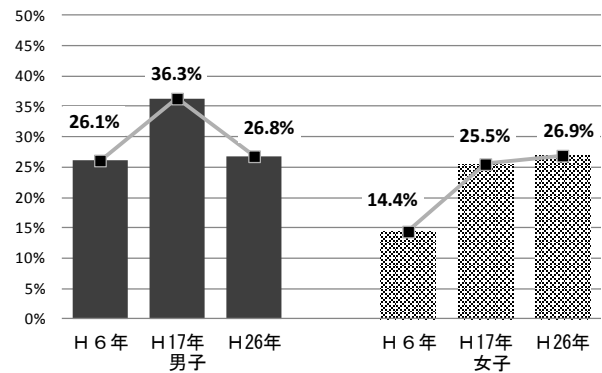
＜過去調査との比較＞

**その日取り組むべきこと（めあて）をはっきりさせて活動している。**

【「いつもしている」と回答した児童の割合】（4、6年生：平成6年、平成17年と比較）



図Ⅲ 過去調査×取り組むべきことをもって活動（4年生）



図Ⅳ 過去調査×取り組むべきことをもって活動（6年生）

**オ その日取り組むべきことをもとに、考えながら活動していますか。**（4年生、6年生）

「いつもそうしている」と答えた児童は、それぞれの学年の平均で、4年生 29.1%、6年生 23.4%であった。学年が上がるにつれて減少傾向にある。

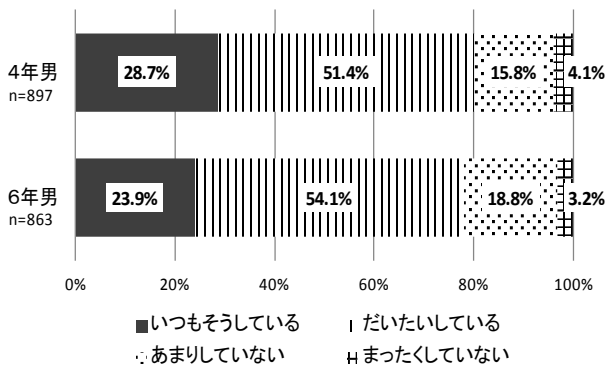


図 17 取り組むべきことをもとに考えながら活動している（男子）

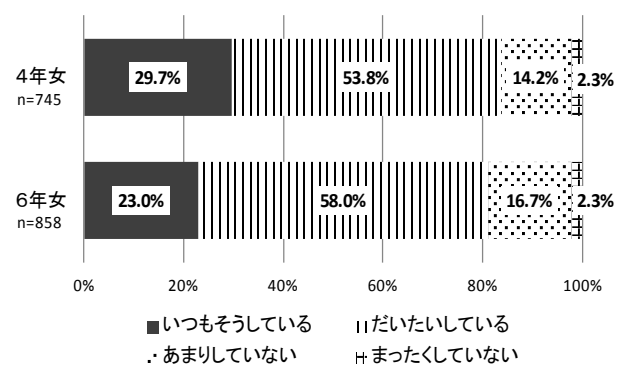


図 18 取り組むべきことをもとに考えながら活動している（女子）

**カ 練習の場所や方法など、工夫して活動していますか。**（4年生、6年生）

「いつもそうしている」と答えた児童は、それぞれの学年の平均で、4年生 30.4%、6年生 26.4%であった。学年が上がるにつれて減少傾向にある。

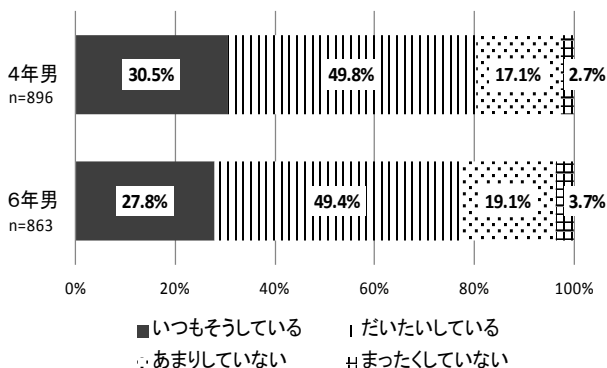


図 19 練習の場所や方法など工夫して活動（男子）

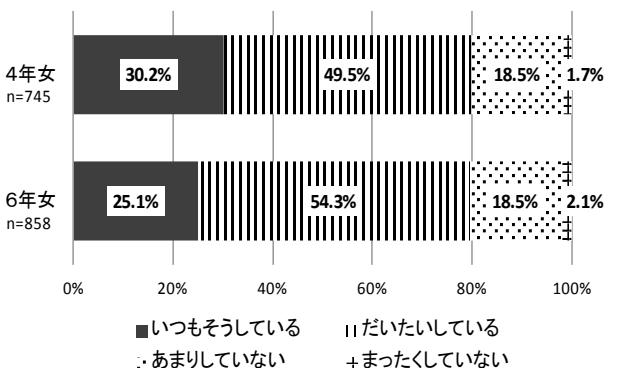


図 20 練習の場所や方法など工夫して活動（女子）

## 2 仲間づくりが運動のきっかけ

<TOPIC>

・ 休み時間に体を動かして遊ぶ活動は、学年が上がるにつれて減少傾向にあり、この運動実践の減少は特に女子において顕著であった。また、遊ぶ理由としては、「体を動かすことが好きで楽しいから」「いっしょに運動する仲間や友だちがいるから」と回答した児童が上位を占め、休み時間や学校行事での異年齢交流については、全体の70～80%の児童は常時には行っていない傾向にあった。

・ これらについては、子ども達の運動実践にとって、一緒に運動する「仲間」が重要な要素であり、運動する「仲間」が増えることにより、休み時間の運動実践の減少の改善につながると考えられる。

・ 休み時間の活動は、クラスや学年などの“ヨコのつながり”となる「仲間」との活動が多いと考えられるため、運動実践の改善のためには、授業や学校行事等で運動をする児童としない児童を関わらせる工夫などのクラスや学年での取組みが必要ではないか。また、学校では兄弟班や縦割り班など“タテのつながり”となる異年齢交流が現在は行なわれている。「仲間」を増やし、運動実践の改善のきっかけとするためには、課外活動として遊びや掃除、学級活動として低学年の児童から高学年の児童に手紙を書くことなど、異年齢で関わる取組みを積極的に行い、学校として“ヨコのつながり”と“タテのつながり”両方から、運動する「仲間」を増やすような活動をする必要がある。

<設問と回答>

**ア 学校の休み時間に体を動かすことが好きですか。**

「好き」と答えた児童は、それぞれの学年平均で、2年生 67.1%、4年生 54.9%、6年生 41.7%であった。学年が上がるにつれて減少傾向にある。

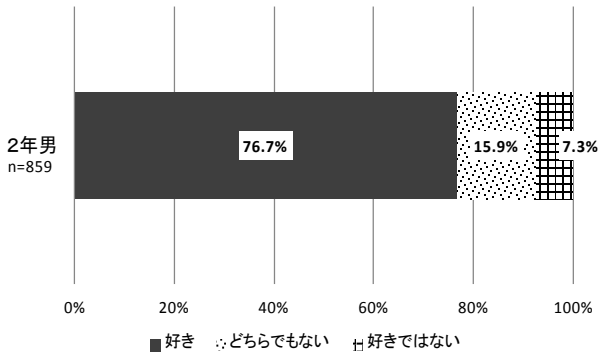


図 21 休み時間に体を動かすことが好きですか（2年生男子）

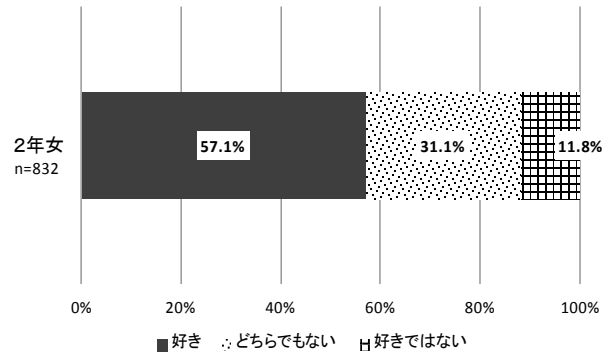


図 22 休み時間に体を動かすことが好きですか（2年生女子）

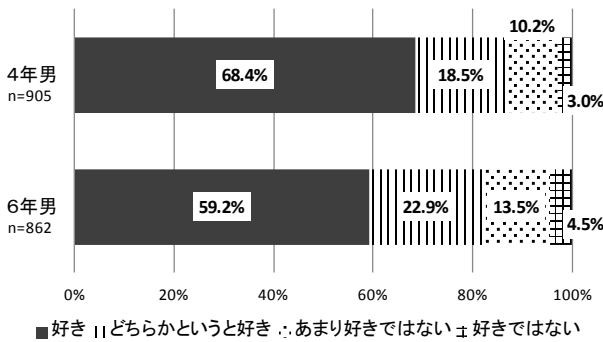


図 23 休み時間に体を動かすことが好きですか（男子）

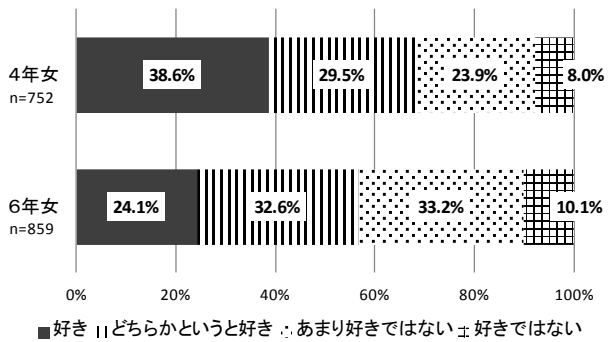


図 24 休み時間に体を動かすことが好きですか（女子）

**イ 学校の休み時間に、校庭や体育館で体を動かして遊びますか。（4年生、6年生）**

「いつもしている」と答えた児童は、それぞれの学年の平均で、4年生 37.4%、6年生 24.5%であった。学年が上がるにつれて減少傾向にある。

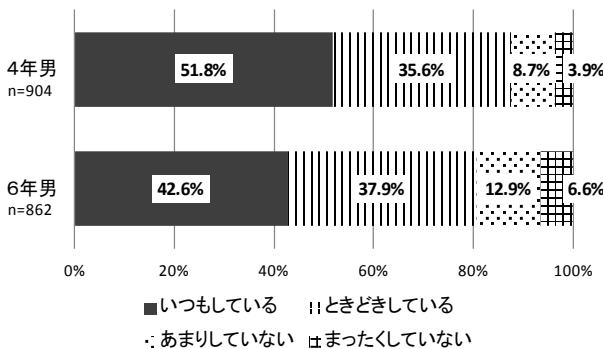


図 25 休み時間に校庭や体育館で遊びますか（男子）

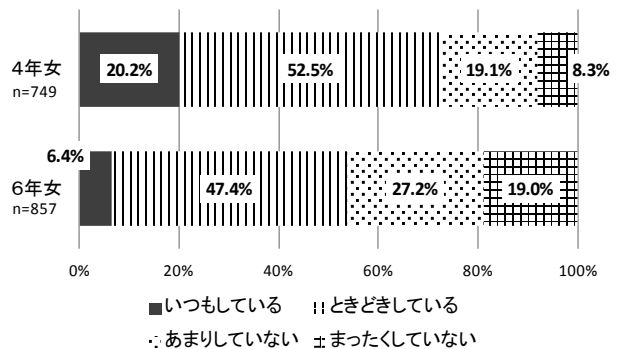


図 26 休み時間に校庭や体育館で遊びますか（女子）

**ウ 休み時間に体を動かして遊ぶ理由は何ですか。**（複数回答）

（校庭や体育館で遊ぶことを「いつもしている」「ときどきしている」と答えた4年生、6年生）

4年生男女、6年生男子では、「体を動かすことが楽しいから」と答えた児童がもっとも多く、6年生女子では「いっしょに運動をする仲間や友だちがいるから」がもっとも多かった。

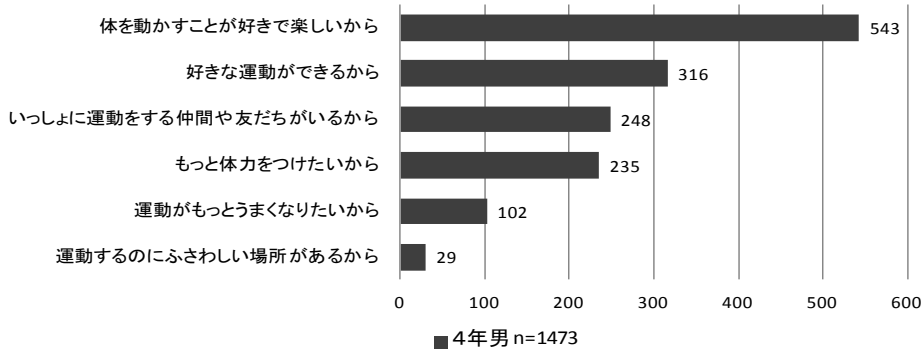


図 27 休み時間に校庭や体育館で遊ぶ理由（4年生男子）

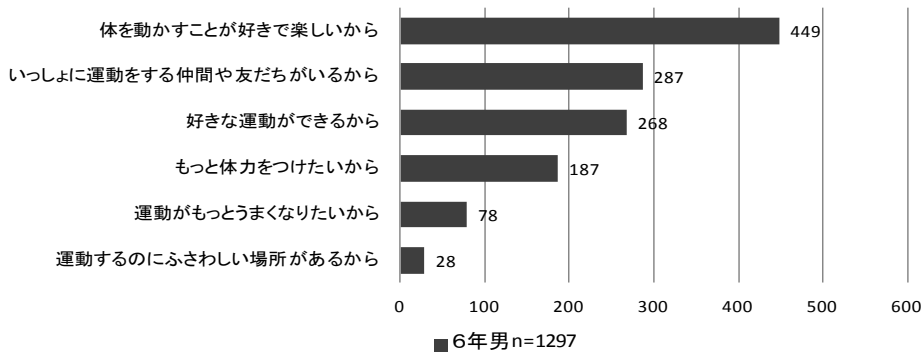


図 28 休み時間に校庭や体育館で遊ぶ理由（6年生男子）

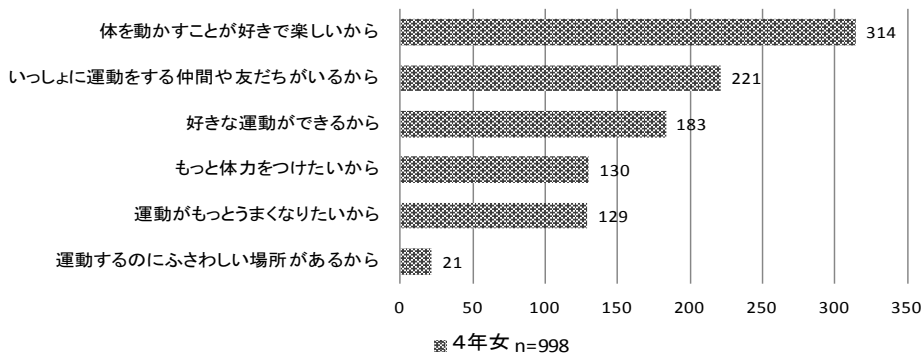


図 29 休み時間に校庭や体育館で遊ぶ理由（4年生女子）

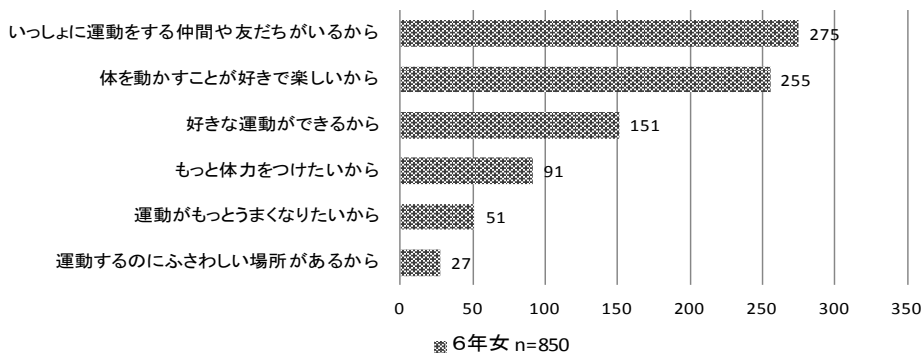


図 30 休み時間に校庭や体育館で遊ぶ理由（6年生女子）

**エ 休み時間に体を動かして遊ばない理由は何ですか。**（複数回答）

（校庭や体育館で遊ぶことを「あまりしていない」「まったくしていない」と答えた4年生、6年生）

4・6年生男女とも、遊ばない理由としては「ほかにやりたいことがあるから」と答えた児童がもっとも多く、次いで「運動をするとつかれるから」であった。

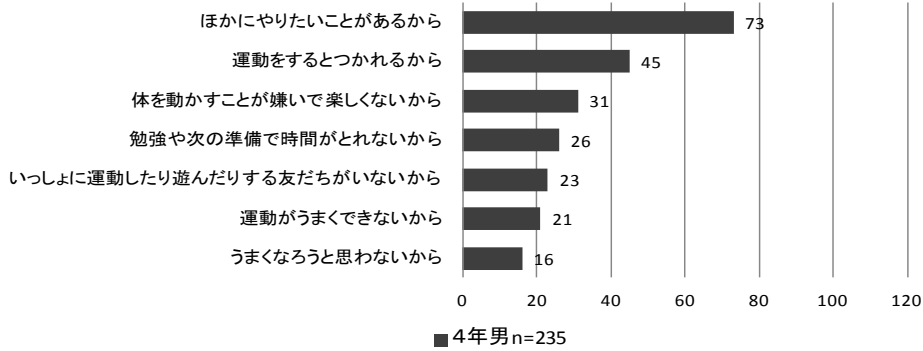


図 31 休み時間に校庭や体育館で遊ばない理由（4年生男子）

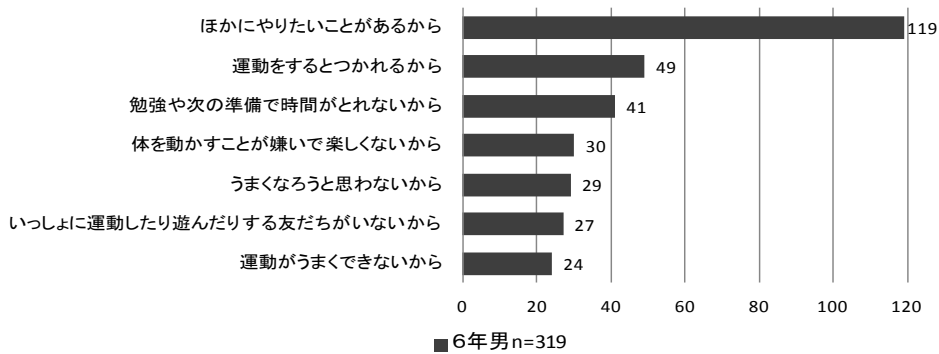


図 32 休み時間に校庭や体育館で遊ばない理由（6年生男子）

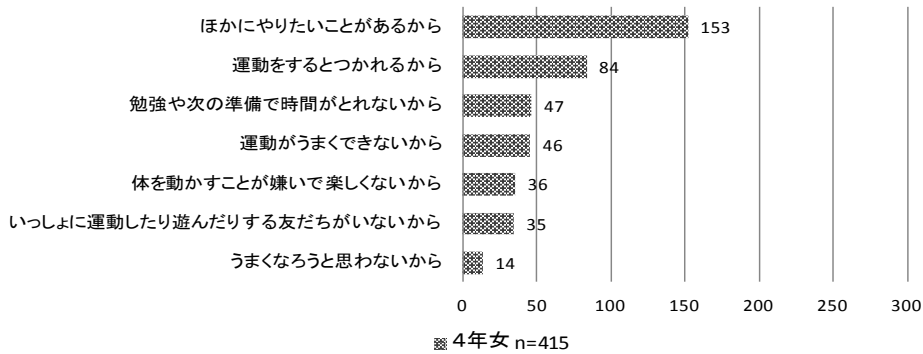


図 33 休み時間に校庭や体育館で遊ばない理由（4年生女子）

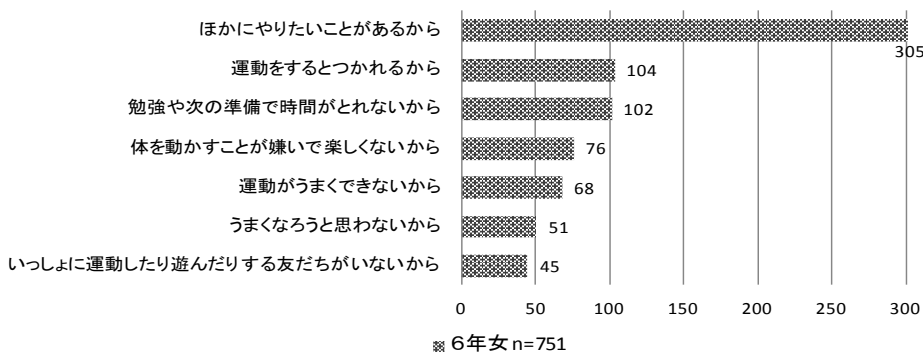


図 34 休み時間に校庭や体育館で遊ばない理由（6年生女子）

**オ 休み時間に他の学年の児童（友達）と自分から進んで関わっていますか。**

「いつもしている」と答えた児童は、それぞれの学年の平均で、2年生 21.4%、4年生 19.0%、6年生 21.6%であった。

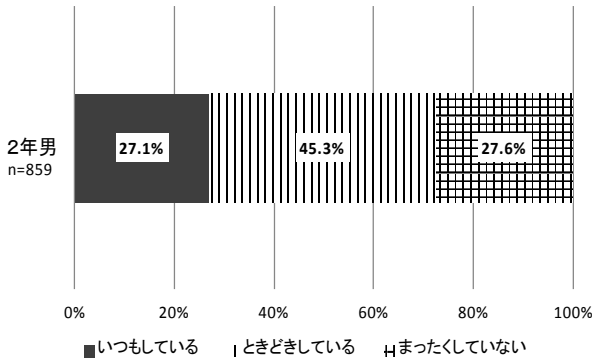


図 35 休み時間の他学年の児童との関わり（2年生男子）

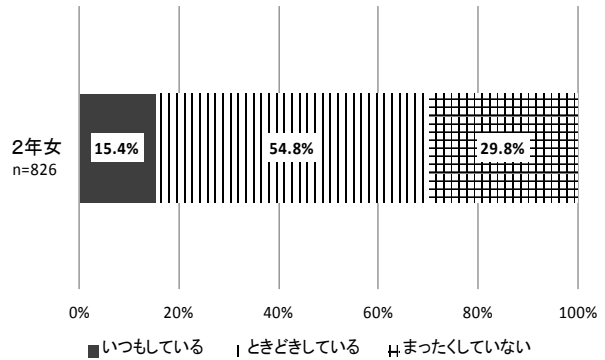


図 36 休み時間の他学年の児童との関わり（2年生女子）

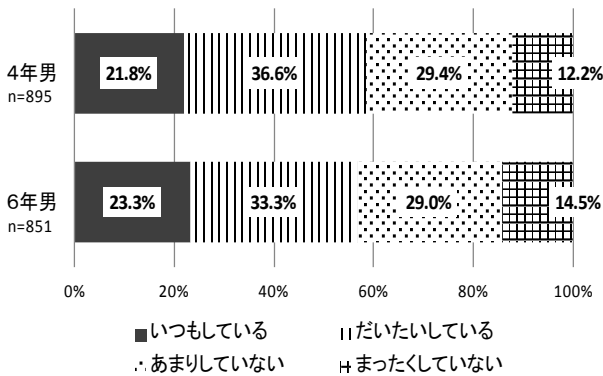


図 37 休み時間の他学年の児童との関わり（男子）

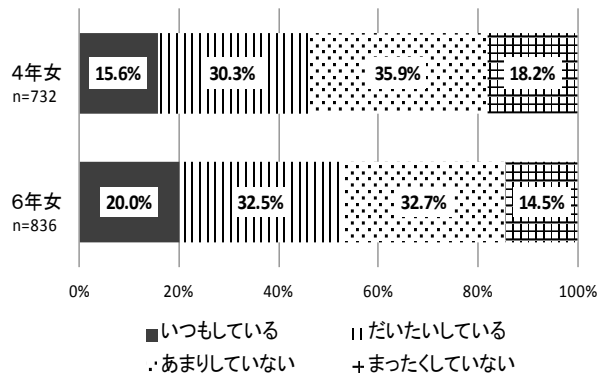


図 38 休み時間の他学年の児童との関わり（女子）



**カ 運動会や学級活動などの体育的行事では、他の学年の児童（友だち）と自分から進んで関わっていますか。**

「いつもしている」と答えた児童は、それぞれの学年の平均で、2年生 40.7%、4年生 28.5%、6年生 29.8%であった。

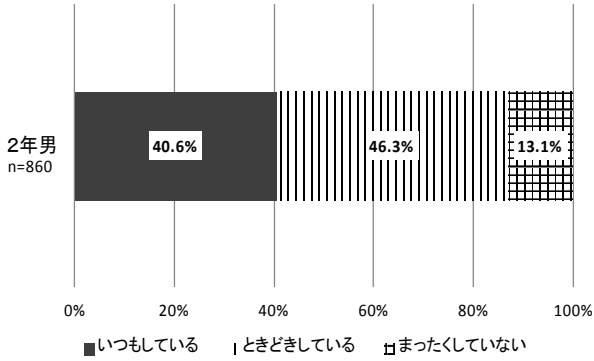


図 39 行事で他の学年の児童と関わりますか（2年生男子）

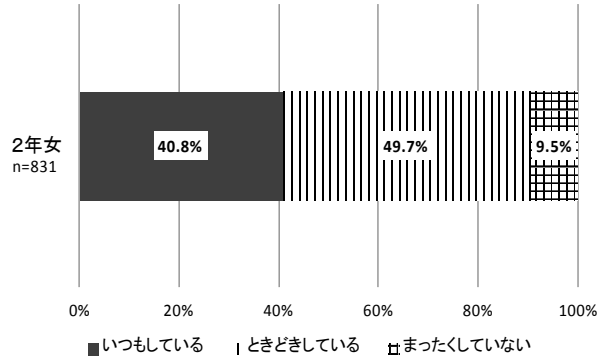


図 40 行事で他の学年の児童と関わりますか（2年生女子）

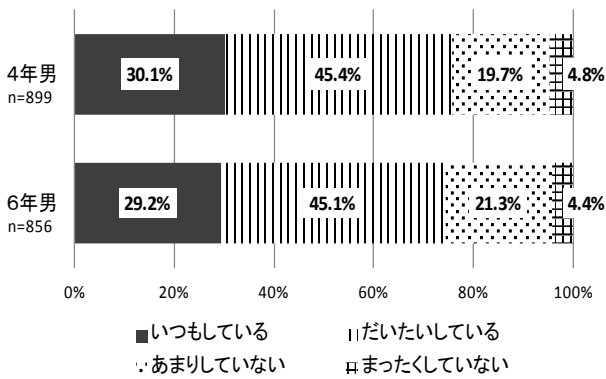


図 41 行事で他の学年の児童と関わりますか（男子）

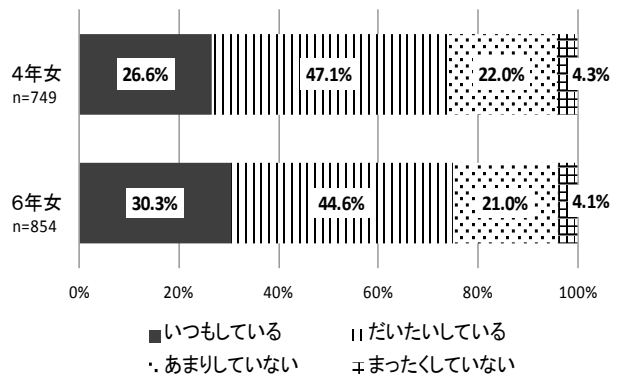


図 42 行事で他の学年の児童と関わりますか（女子）

### 3 子ども達に必要な幅広い運動経験

<TOPIC>

全体平均で 60.0%の児童がスポーツクラブに加入しており、加入理由としては、「うまくなりたい種目があるから」と回答した児童がもっとも多かった。

このことについては、学校以外のスポーツクラブでの運動経験は、限られた種目に特化する傾向にあることが考えられる。

学校以外のスポーツクラブでの活動は、様々な運動種目を経験できるシステムや環境が整っているとはいえないため、小学校の体育の役割としては、子ども達の生涯スポーツの実践に向けて、様々な運動経験を保障し、種目の特性に触れ、子ども達に運動の楽しさと喜びを伝えることが必要である。

<設問と回答>

#### A 学校以外のスポーツクラブに加入していますか。

スポーツクラブへの加入状況は、全体平均で 59.7%の児童が「入っている」と答えた。男子の方が加入率が高い傾向にある。

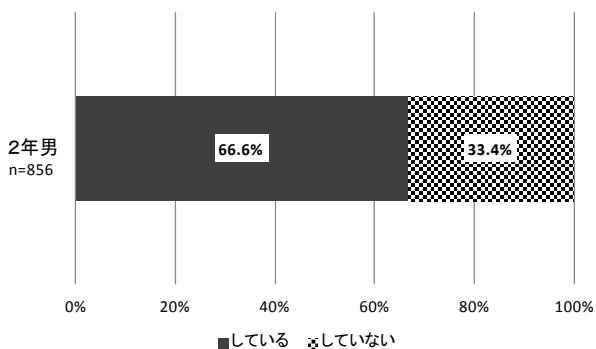


図 43 スポーツクラブへの加入状況（2年生男子）

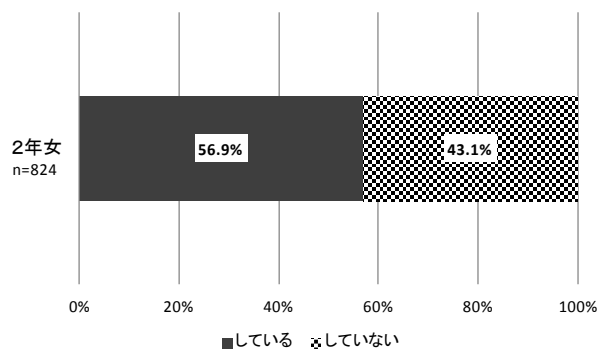


図 44 スポーツクラブへの加入状況（2年生女子）

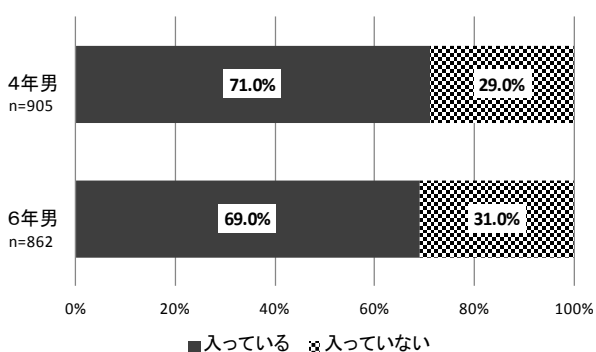


図 45 スポーツクラブへの加入状況（男子）

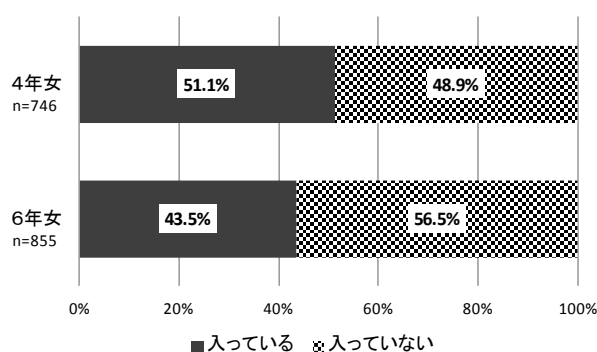


図 46 スポーツクラブへの加入状況（女子）

## イ なぜ、スポーツクラブへ加入しようと思いましたか。

(スポーツクラブへ「入っている」と答えた4年生、6年生)

4・6年生男女とも「うまくなりたいたい種目があるから」と答えた児童がもっとも多かった。また、「いろいろな種目ができるから」と答えた児童はもっとも少なかった。

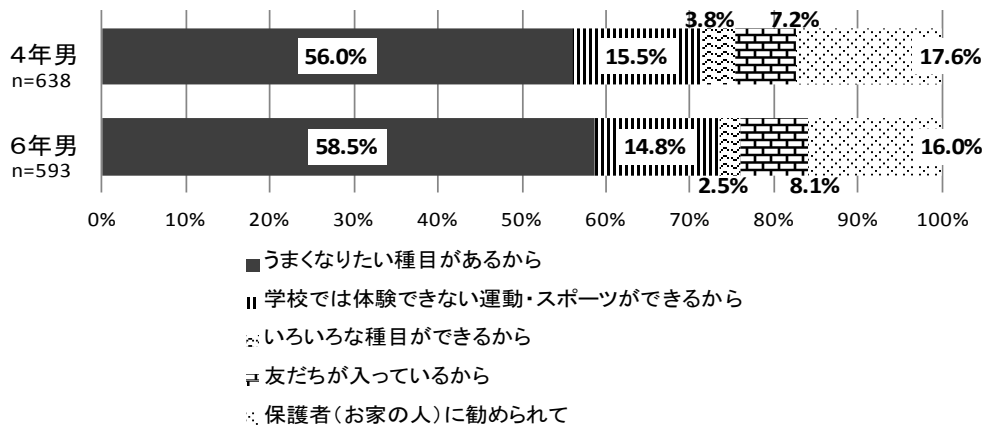


図 47 スポーツクラブへの加入理由 (男子)

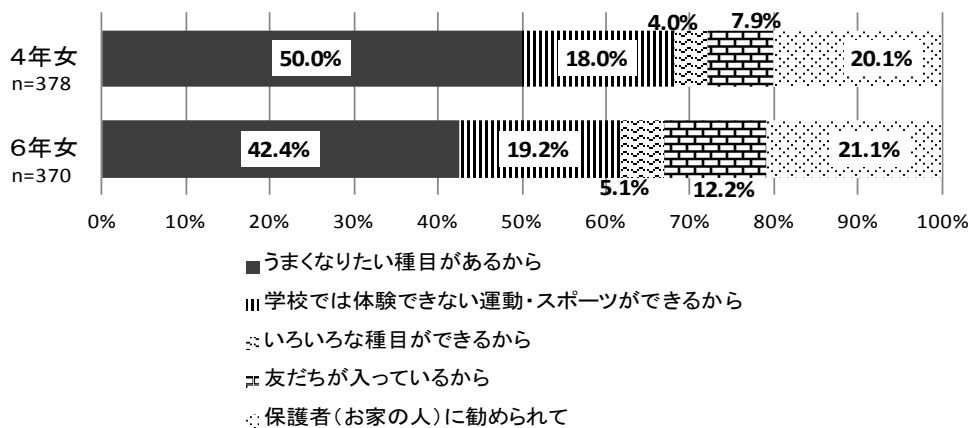


図 48 スポーツクラブへの加入理由 (女子)

### ウ 放課後や休日に主に誰と体を動かして遊びますか。

(放課後や休日に体を動かすことを「いつもしている」「ときどきしている」と答えた2・4・6年生)

学年が上がるごとに、「家族」と答える児童は減少し、「学校や近所の友だち」「スポーツクラブの仲間」と答える児童が増加した。

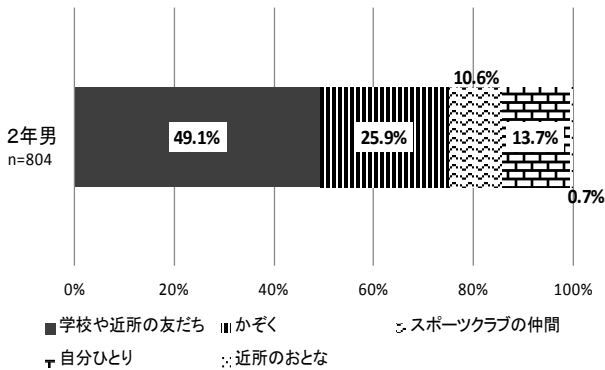


図 49 放課後や休日に主に誰と遊びますか (2年生男子)

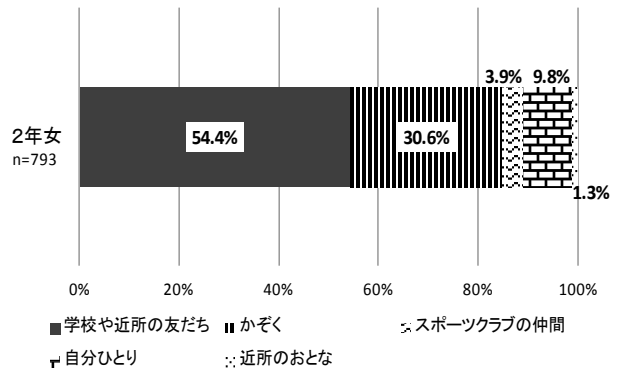


図 50 放課後や休日に主に誰と遊びますか (2年生女子)

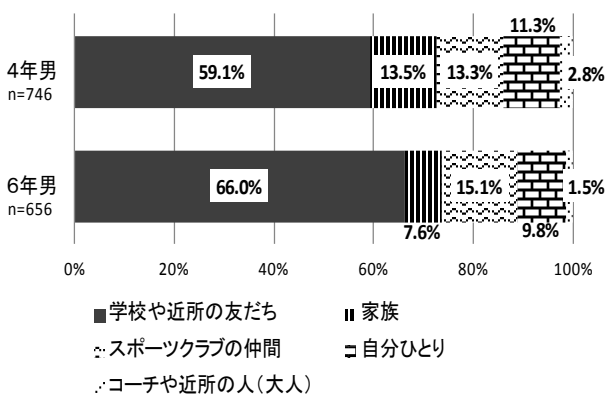


図 51 放課後や休日に主に誰と遊びますか (男子)

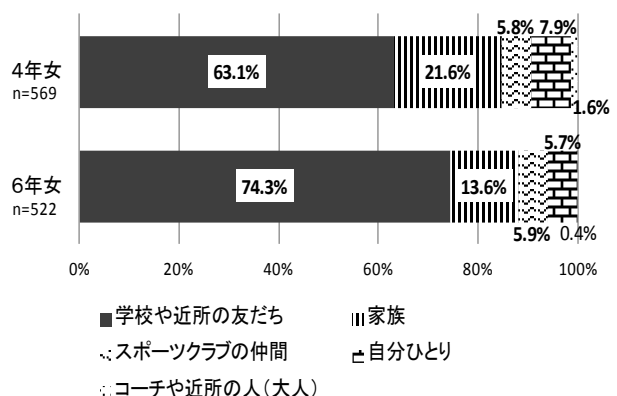


図 52 放課後や休日に主に誰と遊びますか (女子)

# 4 健康意識の向上には、 保健学習と運動実践のつながり

## <TOPIC>

- 保健の授業が「好き」と回答した児童は、学年が上がるにつれて減少傾向であった。
- 「好きではない」理由としては、「授業の内容がつまらない」「健康について興味がないから」であった。
- これらについては、健康について興味がない児童にとって、保健の授業は元々つまらないイメージを生むものとなっていることが考えられる。
- 子ども達の健康意識を向上させ、さらに、健康の保持増進につなげるためには、保健と体育との関わりや、実生活とのつながりを積極的に取り入れるなどの授業の工夫と、健康に関する学級活動や学校行事のような特別活動を通じた指導など、保健学習と保健指導の両面の充実を図り、子ども達の健康意識に働きかける必要がある。

## <設問と回答>

### ア あなたは保健の授業が好きですか。（4年生、6年生）

「好き」と答えた児童は、それぞれの学年平均で、4年生 28.9%、6年生 15.6%であった。  
 「好きではない」と答えた児童は、それぞれの学年平均で、4年生 7.3%、6年生 8.4%であった。

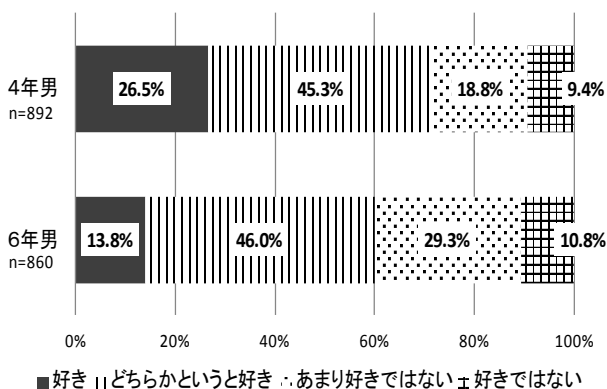


図 53 保健の授業が好きですか（男子）

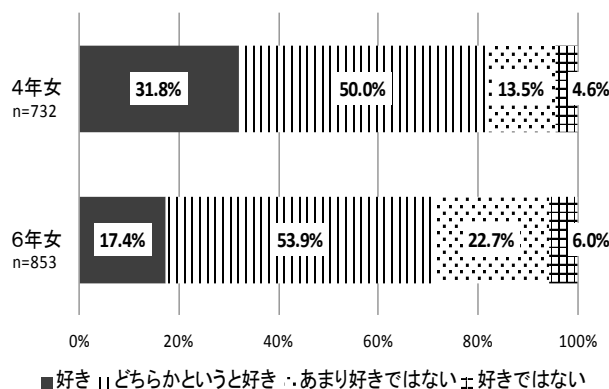


図 54 保健の授業が好きですか（女子）

**イ 保健の授業が好きな理由は何ですか。**（複数回答）

（保健の授業が「好き」「どちらかという好き」と答えた4年生、6年生）

4・6年生男女とも、「保健は生活していく上で大切に感じるから」と答えた児童がもっとも多く、次いで「健康について知るいい機会になるから」が多かった。

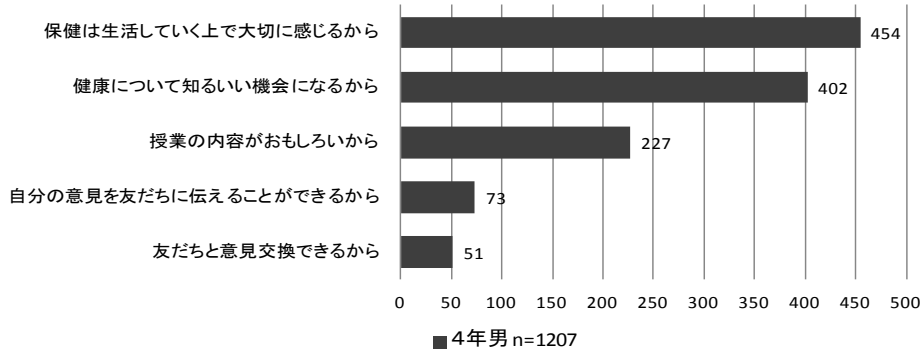


図 55 保健の授業が好きな理由（4年生男子）

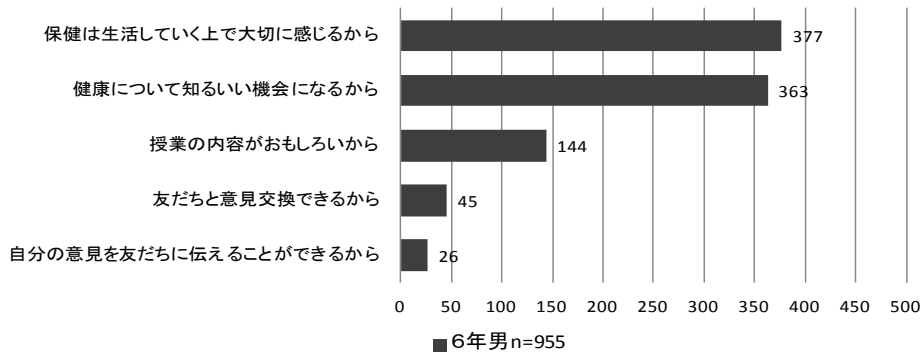


図 56 保健の授業が好きな理由（6年生男子）

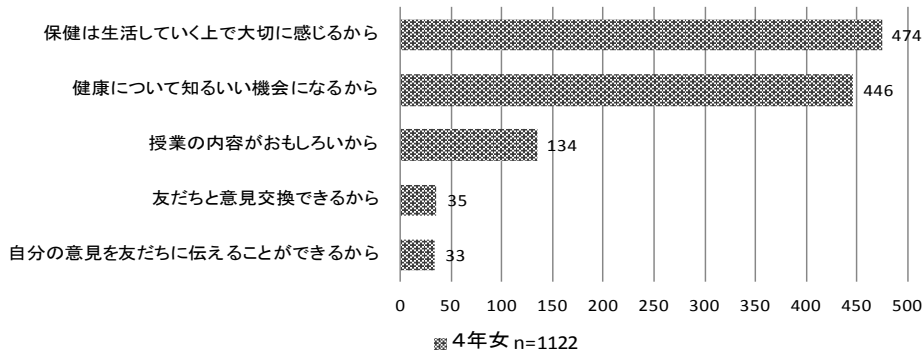


図 57 保健の授業が好きな理由（4年生女子）

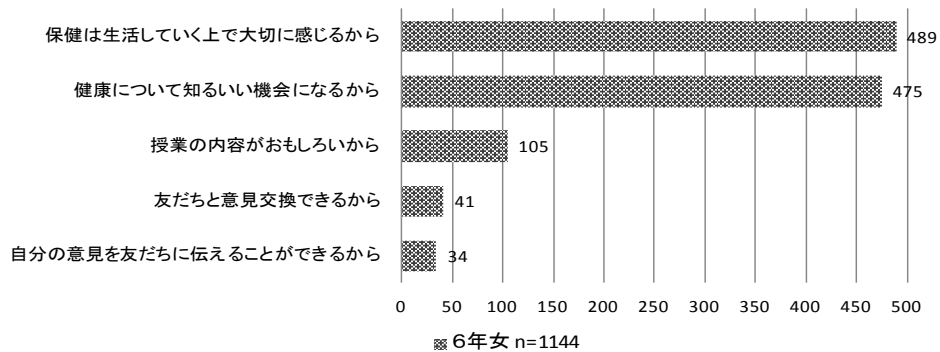


図 58 保健の授業が好きな理由（6年生女子）

**ウ 保健の授業が好きではない理由は何ですか。**（複数回答）

（保健の授業が「あまり好きではない」「好きではない」と答えた4年生、6年生）

4・6年生男女とも、好きではない理由としては「授業の内容がつまらないから」と答えた児童がもっとも多く、次いで「健康について興味がないから」であった。

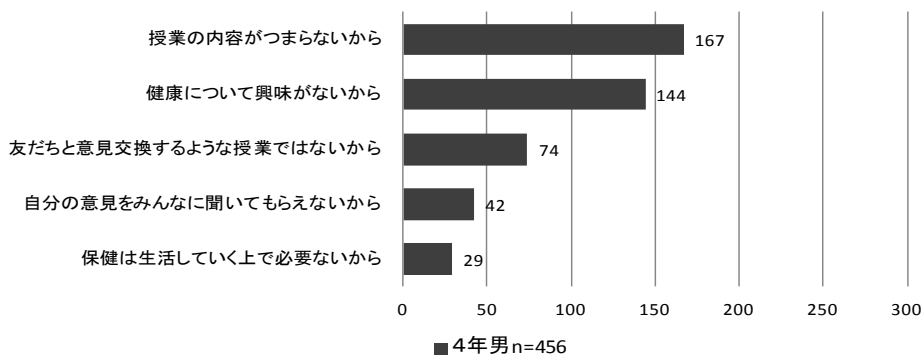


図 59 保健の授業が好きではない理由（4年生男子）

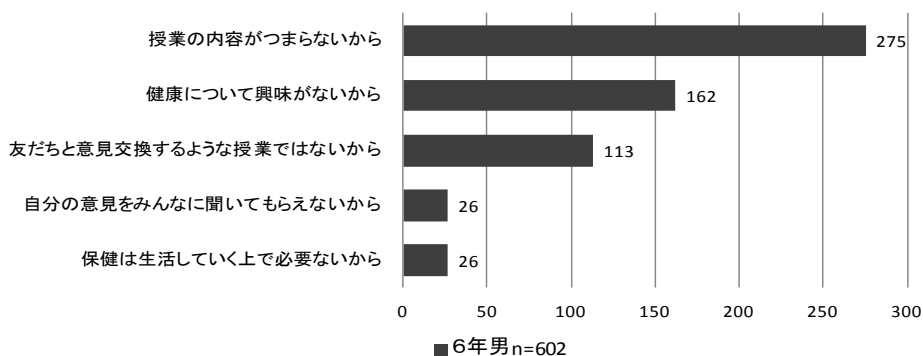


図 60 保健の授業が好きではない理由（6年生男子）

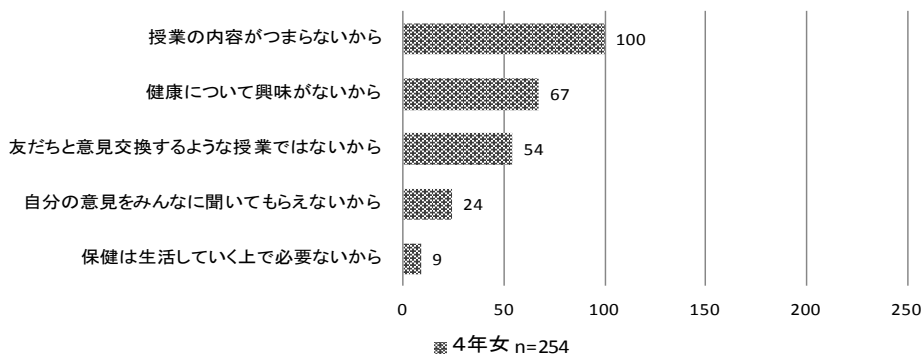


図 61 保健の授業が好きではない理由（4年生女子）

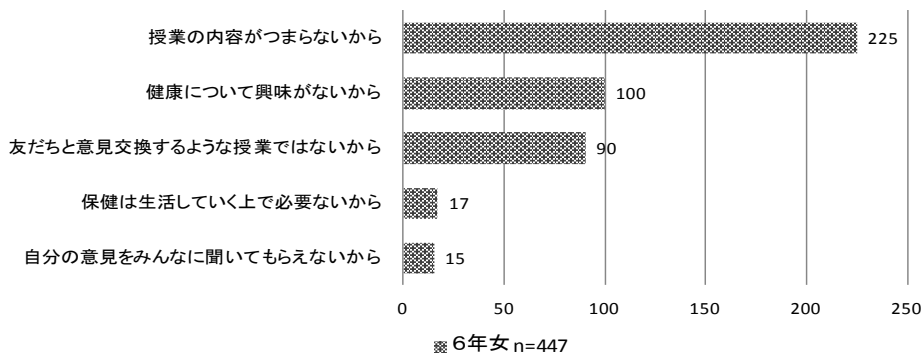


図 62 保健の授業が好きではない理由（6年生女子）